

自治会
紹介 ③

通卷第三十一号

A simple line drawing of a family of four walking from left to right. On the far left is a young boy with a backpack. Next to him is a woman carrying a shopping bag. Then is a young girl wearing a cap and carrying a small bag. On the far right is a man wearing a hat and carrying a bag. They are all dressed in casual clothing.

原 みどりさんの作品

はじめまして、在宅介護支援センター 「好日苑」です!

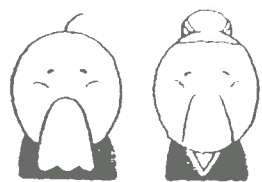
桜の花びらが舞うこの4月より大田区の上池台5丁目に開設いたしました。「好日苑」です。ここでは、多趣多才なスタッフが集まり、入居者の一人ひとりがその人らしい生活を送っていただけるよう日夜頑張っております。施設を生活の場と考え、地域の中でいかに生活していただくか、いまだ多くの課題がありますが、大田区民の皆様のご協力もあり、立派な施設ができたのではないかと考えております。今後も心温まる、人々の絶えない明るい施設を目指していこうと思います。

さて、現在の我らが「好日苑」と申しますとまだきれいなだけを取り柄の施設ではないかと思ひます。開設してまだ3ヶ月。まだまだ力不足ではあろうかと思ひますが、施設長をはじめ職員一同皆、今の施設の置かれているこの状況を考え、これからどのように運営していけば良いか、どのようにより良い施設にするのか常に考えております。そう言った意味では、私もこれからの「好日苑」がたいへん楽しみです。

ここで、「好日苑」を代表して、寮母である名取さんに今の心境・夢を聞いてみました。

「私なんかが、代表していいのでしょうか。『仕事、楽しい?』なんて聞いてくる副施設長の質問をかわしつつ、山積みになされている諸問題を解決すべく、悪戦苦闘している日々です。『なんで、そんなに頑張れるの?』と、言いたくなるほど頑張る同僚達に囲まれて、はっきり言って感心している反面、『もっと勉強しなくっちゃ!』と、通勤電車こうきゅうでんで教本をひろげては、寝過ごしています。そんな私の夢は、「好日苑」を中心にして、利用者の方も利用者のご家族も、そして、私達職員も笑って暮らせるようになることです。

(大田区在宅介護支援センター上池台 石井 健次)



お知らせ!

自治会連合会会長(旧)直井勇〔東雪〕→(新)綱島澄〔小池〕

笹丸自治会会長(旧)知久 進→(新)直井禧久男

上記のとおりかわりました。



親子の会話を大切に!

最近の少年非行の特徴的傾向は、以前と比較すると非行の前兆となるサインの捉えにくい少年達による凶悪・粗暴事案をはじめとした各種非行の増加が目立ちます。特に近年、少年犯罪で目を引くことは、

- (1) 非行歴の全くない少年達による強盗・恐喝事件等のいきなり型非行。
 - (2) 遊興費を得るための遊ぶ金欲しさ型非行
 - (3) 流行に敏感な模倣型非行
- など新たな傾向の犯罪が目立ちます。少年達を非行に走らせないためには、
- (1) 子供に常に関心を持ち、タイミング良く注意・助言を与える。
 - (2) 平素から少年としてやって良いこと・他人の痛み・人として守らなければならない社会のルールを教える。
 - (3) 日頃から親子で気軽に話し合える雰囲気づくりに心がけ、親子の意思疎通を図る。

以上簡単に述べましたが、凶悪化する少年非行については、**家庭や地域、街ぐるみ**で対処するようにお願いします。

(田園調布警察署防犯課 山元)

◇一学期を経て◇ ～1年生がいるご家族へ～



「先生おはようございます。」と毎朝元気にあいさつをしながら私の前を子供達が走っていきます。その輝くような笑顔を見ていると、「私も頑張らなくっちゃ!」と自然に元気が湧いてきます。

子供達の笑顔に励まされて、早3ヶ月が過ぎてしまいました。思えば最初は、ランドセルや教科書のしまい方やトイレの使い方を教えていたのに、今では、授業の準備や給食の配膳まで自分達でできるようになりました。ひらがなの練習なども熱心に取り組んでいます。子供達本人はもちろん、ご家族の方々が入学当初抱いていた不安や心配はどこへやら。教えたことはすぐ身につけてしまう、子供達の成長の早さに毎日驚いています。

小学校に入学して、はじめての夏休み。教室のあちらこちらで旅行の計画を話したり、宿題のことを気に病んでいる光景がみうけられます。一人ひとりが有意義な夏休みを送り、9月にまた一歩成長した子供達の姿をみたいと思います。(小池小学校教諭 江野 徹)



自治会リレー随筆

“わが街 石川台”



石川台自治会の地域は、中原街道を挟んで東西に長く、南北には、呑川が流れ、笹丸・希望ヶ丘・南雪谷・石川町自治会に囲まれた地形になっている。

大正末期から昭和12年頃かけて、この坂道(中原街道)が急であったため、道幅の拡張を含めた大工事が行われた。私の家も工事の対象となって、取り壊されることになり、場所を移して、建て直した。しかし、私の家も昭和20年5月24日のB29の空襲で焼失し、母をも亡くしてしまった。町も焼け、虫食い状態になったことを記憶している。

話を元に戻すが、この大工事でも洗足池小学校前の工事が大幅に遅れたため、戦後に現在のようにできあがった。洗足池の岸辺に中原街道改修記念碑が建っている。

次に呑川についてであるが、子供の頃は川に入り、魚やザリガニを捕ってよく遊んだものだ。その反面、川が浅く曲がりくねっていたため大雨や台風がくると洪水になり、住宅浸水の被害がよくあった。現在では、石川橋のたもとから多摩川へ通じる排水路を含めた河川の大改修により、洪水の被害はなくなった。この水路の建設にあたっては、大田区区議会議員であった故直井健蔵氏をはじめ地元関係者の方々の陳情・ご尽力があった。石川橋のたもとに記念の石碑が建っている。

呑川の水も前鈴木都知事の時の“清流復活事業”により、落合浄水場で高度処理された清流になったが、子供達の川遊びは昔話になってしまった。(石川台 宮田 良蔵)



虹立ちしわが街は坂多き街

(南雪谷 布田 落柿亭)

風鈴の鳴りやまぬまま売られけり

(南雪谷 布田 幸子)

黄昏のあたり眩しき透かし百合

(小池 鈴木 美香)

案の定降り出す梅雨の日曜日

(小池 斉藤 あつ子)

朝虹へ子等呼ぶ母の声はつむ

(上池上 岡田 八重)

灼け灼けてクレイン天をひとまたぎ

(上池上 服部 あさえ)

☆俳句☆